Best Available Copy

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

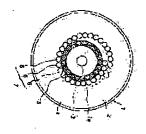
(43)Date of publication of application : 26.03.1992 (11)Publication number: 04-093881

(22)Date of filing: (21)Application number : 02-206753 (51)Int.CI. 06.08.1990 G03H 1/28 G11B 7/00 G11B 7/24 (72)Inventor: (71)Applicant: HITACHI MAXELL LTD IMAI SUSUMI

(54) HOLOGRAM MEMORY

PURPOSE: To provide the hologram memory having excellent information on the incident position and incident angle of illuminating light for recording surface. reproduction on a recording surface necessary for discrete reproduction of the recording/reproducing efficiency by providing an index region for recording the nformation multiplex-recorded on respective holograms in a part of the

angle of the illuminating light for reproduction necessary for reproducing the desired information from the disk region 3 at the time of the reproduction of the the illuminating light for reproduction in the desired recording position of the information. The hologram memory which is excellent in recording/ reproducing information. The information is thereafter rapidly reproduced simply by accessing eproduction of the information by reading out the information 5 on the incident etc., of the optical system are first adjusted to the state suitable for nolograms are recorded as index data 5 in the index region 3. The disposition, eproduction of respective sets of the information multiplex-recorded in these ncident angle of the illuminating light for reproduction necessary at the time of holograms 6 multiplex-recorded in a data region 4 and the information on the CONSTITUTION: The information on the incident position of the respective



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

Best Available Copy

ij

⑩日本国特許庁(JP) (1) 特許出額公開

公開特許公報(A) 平4-93881

Mnt. Cl. 8 =8 77/28

路別配号 w>

@公開 平成4年(1992)3月26日

記念資金金数する名のの単数だついて其合も数数

へてはならないが、 技术・二の等糸田製売光の入

激し、昨何必臣が思いつい 少斤君命がめった。

質数することができる。

光学県の民間等を近接指集の専兵に通じた共動に

超級明光の入配角度信仰を数み出すことによって、 クス重装より原型の情報を再出するに必要な罪者

台湾中央のである。金銭市会等の、サナインル

このため、形質の容徴を再供するのに表写路を

本規則は、自己した技术技術の不信を解決する

会長に参しい 入野会長で 洋仏田展別 名も優好しな

の発明の名称 ・ホログラムメモリ

審査請求 未請求 請求項の数 3 (全5頁)

3、 免债の存储存款的 思キシング共不多成し、いの気を困れ支給シログ および入的角度情報がホログラムで記録されてい 好事のちたインデクス登場を受けたことを参数と の記載国土の入野位同僚会および入野会民家会が れた音楽を言別に存在するに必要な存虫の周辺光 女的記憶図の一部で、 今今ログラムで 今時記録さ グラムを配列してなるホログラムメモリにおいて 2. 本年等女の包围 とするホログラムメモリ。 **ラムを簡単状又は同心円状に回光したことを常想** ることを問題とするホログラムメモリ。 するホログラムメモリ、 (1) 信仰田に存集が手具記載された実験の小口 1、 東田の名等 (3) 群党强工会计以及的数万台小飞、数据起码 (2) 野水県1 包含において、育児入野位養協会 ホログラムメモリ 日立マクセル株式会社 弁理士 食 超大岛 頤 平2(1990)8月6日 平2-206753 大阪府茨木市丑寅1丁目1番88号 日立マクセル株式会社 大阪府沃木市丑寅1丁目1番88号 ただな事業で基本するこれができる。 バナンス、メルジトの四一向側に放映の空間を参 されているように、ホログラフィを勾用して俳優 ハンドブック」(租物 5 7年) 2 月 1 5 日、袋式 するホログラムメモリに関する。 吊りなら所強の存金を呼引するにな、巡察指集の 西式することによった、多美的なされな女性やも 異記録することができる。また、メモリ団に対し そ記録するホログラムメモリが機能されている。 会社才一人社、群617页~路626页) 计影響 人名班伊图光锋七回 5 人名弗皮尔英曼用数图光电 (先生が存状しょうとする展長) (以下、参照光線という)の角度を変更すること (以下、寮集光像という) に対する拳関光の光像 本規則は、かログラフィを利用して俳優を記録 投表オリ、皮大賞フーシー弁会議第「フーシー このかログラムメモリによれば、寂寞光の光量 育記したように、多質問章が式のホログラムメ

> の入土公司を表および入計会長会長が記載された 個別に再生するに必要な再生周頭明光の記録所上

セインデクス保証、4.は信息暦2のインデクス表 2. 女子の四条目、3. 女的集団 2.の一等に向けられ 食味は十年間回であって、「はホログラムメモリ

英3 电聚人催心门数字の气气データ数据、5 11 人

の一密さ、名はログラムに多質的表示され資素を してなるホログラムメモリにおいて、質に記象点 に信仰が多量記録された独教のホログラムを記引 することも目的とするものである。

【韓国を解決するための手段】

本規則は、何妃の自動を達成するため、記集団

ことができる。

第1回は、米別別に見る中ログラムメモリの|

記録/再生効率に優れたホログラムメモリも指数 御書と入野角質審集を選やがご供のもことがたき するこの層な存在層面患光の記憶器上の入野位数 ためになられたものであって、所望の情報を再生

光も展射したのちに、耳虫四膜思光の入射角膜を

役り参えしつ原因の存品を表表するといった方符

のこの他のバガスト、金素の非虫の当やでパなり

使用展明光を照射するだけで追貨債債を再生する

入地内側を集中高いて原図の容別の記載内側に非

次に、因のヘインがクス重義に記載されている

いてダルや、形成の信義の情報内側に序引出底形

れたボログラムセプラスチックシートに数字した ている。 6 はデータ機械4 に記録されたホログラムを示し ンデクス倒壊3に記録されたインデクスデータ。 ニオブ間リチウムなどを用いることができるが、 モブラスチック、フォトフジスト、フォトポット 例えば仮貨の光な年、何クロム際からチン、ヤー ものから形成される。彼院学実際先は祭としては らの代放や最光フィルムの数据に回凸状に形成さ 真感光材料を置かした感光フィルム、それにごれ 好も密布した私族や、プラスチックフィルムに早 飲されている。そして、このセンター孔1gと同 数量して心恐しをなりなめのセンターに1 a が間 表されており、中央等方因以外の国気制料銀貨の ないとから、 自動体 ホレミ へなフォ トワジストが 本に、1 しの疾病やも少数のフプリンを質問され ホログラムメモリ1は、ガラス低に年夏感光な 米別のポログラムメモリーな、ディスク共行形 とデータ領域4とが数けられている。 たポナように、ファイル名、入針角皮質素、光質 クスデータ5として記録されている。 ホログラムに多質的限された多質機を再出する際 鎌台れたの水ログラム6の入針位置情報と、その ラム6の美俗が大きへ着かれているが、美貌だな ため、ホログラムメモリ1の食品に対してホログ される。なお、米因においては風寒をお易にする 7 位、データ政策4 万部争党及は国心国党庁団的 後収の資素が多種的単されている。ホログラム的 かログラム列7を集成する各ホログラム6には、 者がかログラム炎? として記録されており、この アドフス、サイズ、異位等セテーブルの形で等っ に必要な再会周囲気力の入野角質症をたがインド 0. 8日日〜2日日国政の政策に形成することが 少一步做孩子们以、此人好国家专供学校どの名 インデクスデータ 5の例として、例えば第 5 因 インデクス会員3には、データ会員4に手貸的

行事部で、近数卒業を抗なする原の参照光の入れ

心状に形成された効果因2に、インデクス個展3

てもよい。この場合には、先数アドレスが入野な

BESI AVGIIGDIE COPY

同途銀行会添する。

第5回では、入党者保存業として、"0"。"1"の2機関が高いられているが、これはあらかじめ入党が規度策が"0"の場合では、参展水電の入党が保証を行び等の場合では、参展水電の入党を保存策が"1"の場合では、参展光電の入党を保存策が"1"の場合では、参展光電の入党を保持が成立に、10時には、参展光電の入党を保持とび原本組度形式の原理を保存。と行うにおけばよい。

水原アドラスは春間したように、入野肉産会会であり、サイズはキリアイアのデージ機を示す。 また、原在や「sound」とあるのは春戸データであるいけを検索し、「lesso」とあるのは春戸データであるいけを検索し、「lesso」とあるのは悪金データであるいけを発集する。

以下、俳優の多量記録方式を、第2四~ により数据する。

第2回は、ボログラム記録数員の美式回であっ

た、中部高が風帯の影の近常する光度、変え近り一歩一光度・一下、フーゲー光度・1 なのの歌曲だけフーゲーゲーバーケーないと表のパーケー3・1なけつ「ゲーベーグ・13のパーグ・1カのパーグ

2 3 江客電話16 かかの向めに魅力され高や同葉 中か中も興度的17 で、この興度的17 から出れ 歯無光18 年中ログラム原質10 17 中等する第1 のレンメ21 と、スーフミラ15 によって分割 カヤたおかのに一人(参照光)14 年世的業長大18の今美の間にの抜ける第2のレンメ22 と、定抗の責に問題が方に9-23、24、25、26と、管防ホログラム原質10 中国信用数するメビンドア27 でから発展されている。

先10年本ログラム原質10円はして最高に入野するように開催されており、かつさログラム原質10の単位方向に存続できるように存成されている。一方、独行第4回に存在されてよる。一方、独行第4回に存すように、信義先10の光準に対する参回先14の入社会院を0.とのこれの光準に対する参回先14の入社会院を0.とのこれのリ帯よられるように保証され、かつお行所10リ帯よられるように保証されるように保証

群党政策を用いてかログラム原称1のに病策を 申請応酬するには、まず結婚炎18の決略に対す も申請洗14の入党会民をの、に囚危し、かログ リム原数19を回信超数しつつ第1のレンズ21 及び49-25、それに第2のレンズ22及び4 リー26を中ログラム原数19の手倍方のに移動 することによって、かログラム原数19上に締役 売18と申請光14との手等数据を資光してゆく。 前2のようにして、かログラム原数19上に締役 売18と申請光14との手等数据を資光してゆく。 前2のようにして、かログラム原数19の形数 回域会体に属1回目の類光を表すしたら、第2の レンズ22及び49-36の記載を表更して、接 報光18の児舎に対するの開発14の入党会民を 8、に切り歩え、約22回回の間

いれによって、入野名祭やの「江図坊した場合の家庭光」のとの観光1.4との干部鉄道と、入町名供やの「江図坊」4.5の干部鉄道と、入町名供やの「江図坊した場合の家庭光」のとの図坊のでの「江図坊した場合の家庭光」のとの図坊

東央やの、『国在した総合の家庭光』のと参照者 1.4との中帯実団とや2個に超光することができる。 5. 以下に、「ホログラフィー入門」、J-Ch.Vienot/

> b. Saigiolaki/A. Soyar 共華、共中政中/中共編組 共政、共立由政策式会社発行。第1 1 8 頁~第1 2 2 頁を参考にして、設定 2 質応泉の原成をより

無機光18の競技や4、の販光14の減差や4とし、2つの光の収益数を第1回日の展光では4、とし、第1回日の超光では4、とする。また、第1回日の超光における販費のかや5で、第1回日の超光における販費が参えで、とし、第1回日の超光における販費が参えで、とし、第1回日の超光における販費が参えで、とし、第1回日の超光における販費がより金費光18の減差と申請を14の阻益とが設合しなかったとすると、

E. = a.* + a* + 2 a a.coa * ,(1)
E. = a.* + a* + 2 a a.coa * ,(2)
た枝十にたがにきる。サログラム原稿にのためた
イ、販売組織者が施い回口た様々回回の原保の分
に奉しいたすると、素質でサログラム原稿にのた

E. + E.

超光される競技分布Eは、

= 2(a,'+a')+2 a a .(cos ø, +cos ø.)

.

背間平4-93881 (4)

34開平4-93881 (3)

第1回日の総元と約2回日の総元と下は、倉田元18の元後に対する参照元14の入司の武者に対する参照元14の入司の武者 表示 からの、行句を入ているので、行名数を、とのとは、そ、まる、となる。

第(3)大の第2点は、図書・7点指示・・・「図字の書館やの本、第の事件で図字をから、同いに図字の書館をおり、同いに図字をおり、同いに図字をもな。ここと、2つの書の図に平野が記し、「リ、平野観が2回の報告の画に会じた向益表でも、「中・中間ではでも。

よって、耳をの際、干部する戦を本院の心間のででついた。 日本の地間の連続しても大心にとしているで、 日本の心臓のにを発光 18 できまれ 14の下部した質問をかログラム反称 19 上に反称した ウベニとが可能となる。

表示、金属の第余元間したは、中部最中的なから数の参照者14の入型を供命、表示はの、元本にいまの時の参照者14の入型を供命、表示はの、元本ににはのには内に移向の関係があるに対していた。 で金属を実践に其分するいでからのも

なお、食肉食業更介むいでは、ディメク食のギログラムメモリ1を食べたって食用したが、女―ド食など物の形食の食口グラムメモリにも適用することができる。

女有、信窃女娲更におってな。 インアクス自発

3会子―夕殿編4の民間に形成したが、データ殿編4の代題など数の改善に形成することもできる。 ならに、独的実施更においては、入野党民語集 5代セログラムの形を記録したが、その物、光幹のに就ら出し回路な出業の方徴で記録するに発表されませんにお

…インデクス収集、4 ……データ収集、5 ……インデクスタータ、6 ……ホログラム。

丁茂男国でおる.

1……中ログラムメモリ、2……記録用、3…

十級原因、第5回はインデクスデータの一変を尽

ます、合物製膏を下むされば、そログラム医療1の方面の表示と質的原本も動きのでして、気軽して が、由質の多質的素を行うしたができることは含 物できる。

(集団の母果)

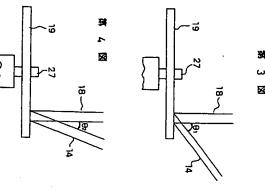
以上関系したように、本発表によって、金素料化等に、インデクス機能はし近回の設備を再分するに必要な再を回復形式の入業者調整機を指令日本に対対の表のあるので、金属の基金を進むがに行うに対するである。

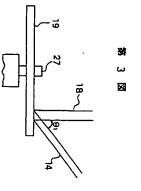
4、国民の高年な野児

、 第1四次本統派に存るサアグリスメモリの一会・中子中間四、第2四次社会関係の一会や中十四条、第2回が下記を開催の一会や中十四条のでは、第2回が下記を上回なる場合をの対象を示

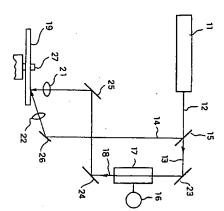
代理人并限士 武 級衣板(医)

- 638 -





4:于-9 税项	3:4>5"9X付成	2: 作物面	1: 110294724	
7'	6: KD2"74	5 429" 1 2 7 9	1a · g > 9 - 34_	



 dota 3	data 2	data 1	77128
 0	1	0	人和負債
 11	10	0	免職 アドレス
 1	-	4	サイス
 image	image	sound	角在